

川越ロータリークラブ 会報

No.43



2026年6月2日 第3571回例会 会場：川越プリンスホテル5階

会員数：102名 免除出席者：9名 正会員出席者：56名 出席者：65名 出席率：73.0%

プログラム

点鐘（12：30）／ロータリーソング（第1例会：君が代・奉仕の理想）／ビジター・お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（13：30）〈司会：山崎SAA〉

《ビジターお客様紹介》大宮 RC 大竹敦会長、小坂良二幹事、モンゴルよりウラムサイハン様（国立第二病院救急科長、モンゴル救急医学会会長）、バイガル様（ナライハ病院長）アイボラート様（ナライハ救急科長）、アイボラート様（ウランバートル103副所長）、テグシェ様（通訳）

会長の時間

2025-26年度 会長 吉澤 徳安

理事会報告

1. 会員退会の件：神谷会員より退会届、承認
2. 最終夜間例会について：大宮 RC70 周年記念式典を見習い、食事を少し豪華にホテルと折衝中。
3. 青少年交換留学生ドマさん：28日に帰国。23日例会が最後。21日に閉校式を開催予定。

報告 山田地区大会実行委員長：会計報告
NPO法人フェアスタートサポート寄付金：
総額 11万7000円

大竹敦 大宮 RC 会長 70

周年記念式典の報告と御礼。川越 RC が大宮 RC の親クラブ（熊谷 RC）の親クラブであり埼玉県 RC の原点。70年の歴史の中で、多くのクラブ設立に携わり、奉仕の精神が地域に広がってきたことを感じます。今年度献血啓蒙セミナーやノーベル物理学賞受賞者の講演会など、地域貢献活動を行っております。

バイガル様（ナライハ病院長）次年度川越 RC の支援による救急車の寄贈や、医療発展への貢献に対し



感謝申し上げます。モンゴルの医療現場では、広範囲（23～60km）での救急対応が必要であり、救急車がとても重要です。今後も国際的な医療支援や交流をお願い致します。



新会員入会式

荒木和之会員

推薦者：小谷野、山田（禎）会員
事業所：埼玉りそな銀行

川越支店兼川越南支店長

所属委員会：会報委員会

中野健一郎会員

推薦者：岩堀、神谷会員

事業所：三井住友銀行

埼玉法人営業部 部長

所属委員会：会報委員会



幹事報告

2025-26年度 幹事 高橋 哲彦

・配布物 会報・6月のRレート1\$=159円

委員長報告

次週卓話担当（プログラム委員会）

イニシエーションスピーチ：左達会員、池田会員

ニコニコボックス

●大宮ロータリークラブ会長大竹敦様、幹事小坂良二様ようこそ川越ロータリークラブへ。先日の70周年式典では、すばらしい食事・式典内容に感動いたしました。〈会長、幹事、相原〉●ウラムサイハン様、バイガル様、アオボラート様、アイボラート様、テグシェ様ようこそ川越ロータリークラブへ。例会を楽しんで下さい。〈会長、幹事〉●笛木正司様本日の卓話よろしくお願ひ致します。楽しみにしております。〈会長、幹事〉●荒木和之会

員、中野健一郎会員ご入会おめでとうございます。ロータリーライフを楽しんで下さい。<会長、幹事>●大宮ロータリークラブ創立70周年式典に、会長幹事会長エレクト様にご臨席頂きありがとうございます。御礼に参りました。<大竹(大宮RC)>●5月16日(土)当クラブ創立70周年記念式典に御参加いただきありがとうございます。<小坂(大宮RC)>●モンゴル医療関係者の皆様、ようこそ川越ロータリークラブ例会にいらっしやいました。グローバル補助金現地調査でお世話になりました。小江戸川越を楽しんでいって下さい。<野溝、西澤、西川、小杉、山崎(共)、水村、京野、近藤、中野(文)、廣瀬、井上、齊藤(智)>●本日の卓話親睦委員会、講師笛木醤油、笛木正司社長よろしくお祈いします。楽しみにしています。<神谷、小高、馬場(常)、相原、西澤、永島(明)、鈴木(尚)、山田(和)、新井、菊池、野溝、西川、藤井、小杉、山田(哲)、小川、住谷、和田、中野(文)、近藤、馬場(弘)、小林(勇)、栃原、鈴木(崇)、塩野、八木、戸口、廣瀬、中田(浩)、長岡、津田、齊藤(智)、片山、石井>●新会員、荒木さん、中野さん入会おめでとうございます。<小高、神谷、相原、山田(禎)、岩堀、山田(和)、新井、野溝、水村、西川、小杉、小川、山田(哲)、住谷、中野(文)、小林(勇)、栃原、鈴木(崇)、八木、鬼頭、廣瀬、中田(浩)、小橋、齊藤(智)>●歴史と伝統の川越ロータリークラブに入会させていただきます。ありがとうございます!!よろしくお祈いします。<荒木>●歴史と伝統のある川越ロータリークラブに入会させて頂きありがとうございます。宜しくお祈い致します。<中野(健)>●氷川神社本殿の国指定重要文化財答申にあたり、お祝いの言葉をたくさんありがとうございます。今後も祭りと社殿の維持に努めて参ります。<山田(禎)>●笛木さんお父様にゴルフの「にぎり」でもまれた事楽しく思い出します。今日の卓話12代目吉五郎社長楽しみにしていますので宜しくお祈いします。<阿部> 合計106,000円

卓話 親睦委員会



よ 講師：笛木正司様(笛木醤油社長)
「イントロダクション」先代から受け継いだ三つの言葉「ピンチはいつも最高のチャンス」「周りの方を活かす」「やりたいことをやる」。

醤油業界は戦後高度経済成長期の中で技術革新が起こり、伝統的な杉の木桶で仕込む醤油は今や1%、この1%の価値を私自身が伝えたい。

高校三年の夏に父親が社長になった翌年に急性白血病で突然亡くなり、人生の転機として米国のジョージワシントン大学で国際関係学を勉強しに行き、その時たまたま日本食スーパーで弊社の醤油が置いてあり、亡くなった父親が夢見ていた“日本の伝統的な醤油を世界に届けたい”という思いを知り、実家の会社に戻ることを決意しました。

その後、先代の叔父も突然病で急逝し、2017年8月に社長を就任。醤油業界の課題については、人口の減少の他に、やはり温暖化、気候の変動ってのが非常に大きな変化です。今は「環境に配慮した紙パックの導入」などを始めました。

「最近の取り組み」2024年に国際的な食品安全規格のFSC22000を取得。いま一番積極的に取り組んでいるのは海外販路拡大です。昨年はルーマニア、デンマーク、ウクライナ等、世界17か国の国と地域に輸出展開をしております。

木桶を作る職人が減り伝統継承の危機を感じ1本1200万円かかる木桶の継承に力を入れています。

「醤油パーク」を始めたきっかけは、醤油業界に対する危機感、ただそれだけ。社内では本当に反対しかありませんでした。自分たちで作った醤油、一本1000円の醤油をできるだけ値引きせずに販売することが「粗利益率の改善」につながります。「自分たちで販売するんだ」という思いで醤油パークを運営しています。「工場見学」「埼玉のローカルうどん」「和菓子屋さんコラボした醤油羊羹」など、地域との連携や新しい取り組み「グルテンフリーの醤油」「ビーガンボン酢」など、時代のニーズに応じた商品開発も積極的に進めています。

2019年に醤油パークをオープンして半年後にコロナ禍、「ピンチはいつも最高のチャンス」、今では年間の入場者数が5万人、うち6000人がインバウンドです。コロナの2021年から2022年が一番伸びました。広告宣伝費は一切使わず、お客様に喜ばれる存在になることを徹底しています。

「今後の展望について」「小さな川島という街にインバウンドのお客様を呼び込みたい」「地方創生の新しいビジネスモデルを創出したい」「価格競争からのゲームチェンジ、日本の醤油業界を必ず変えていきたい」。3月11日にうどん屋の三号店を丸広川越店にオープンしました。父親が亡くなる前に中期事業計画でやりたかったことです。